

フィリピンIR Day

2018年6月28日
Yamaha Motor Philippines

フィリピンの概況



フィリピン共和国

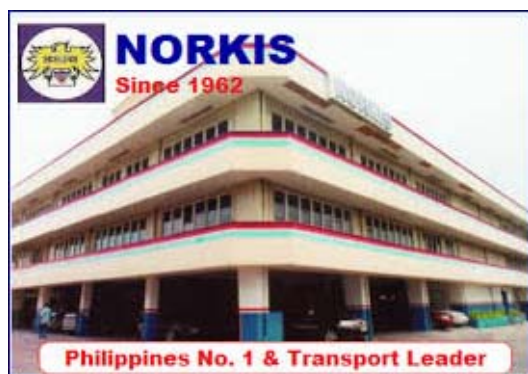
1. 30万平方キロメートル（日本の80%）
2. 1億人を超える人口（2014年に到達）
3. 世界2位の群島国家（7,109の島）
4. 産業は農業/部品加工/BPOなどが中心
5. 海外労働者（1,000万人）が経済を支える（2017年 送金額 \$ 280億/年）
6. アメリカから独立したキリスト教国（アメリカ以前400年はスペイン植民地）
7. 大学進学率は36%
8. 貧困率は20%前後
9. 高い犯罪率が改善傾向にある
10. 購買力平価は日本の1/5～1/10
11. 英語がほぼ公用語として普及

フィリピン二輪車事業の歴史



NORKIS :

- 1962年ヤマハ独占代理店権付与
- フィリピンに於けるヤマハは既に55年



1. 登記日 : 2007年 5月9日

2. 操業開始日 :

Laguna Technopark 暫定工場 : 2007年 9月28日

LiMA工場 : 2008年 9月3日

二輪車需要と販売の規模



単位：万台

主要国
総需要

2,500

2,000

1,500

1,000

500

1,912

785

545

327

197

181

100

82

インド

中国

インドネシア

ベトナム

フィリピン

タイ

台湾

ブラジル

中国・韓国車含む

市場規模：
200万台に近づく

単位：万台

主要国
販売台数

160.0

140.0

120.0

100.0

80.0

60.0

40.0

20.0

134.9

86.5

78.7

40.9

30.7

29.1

24.5

11.2

10.3

インドネシア

ベトナム

インド

フィリピン

タイ

台湾

中国

ブラジル

日本

+36%

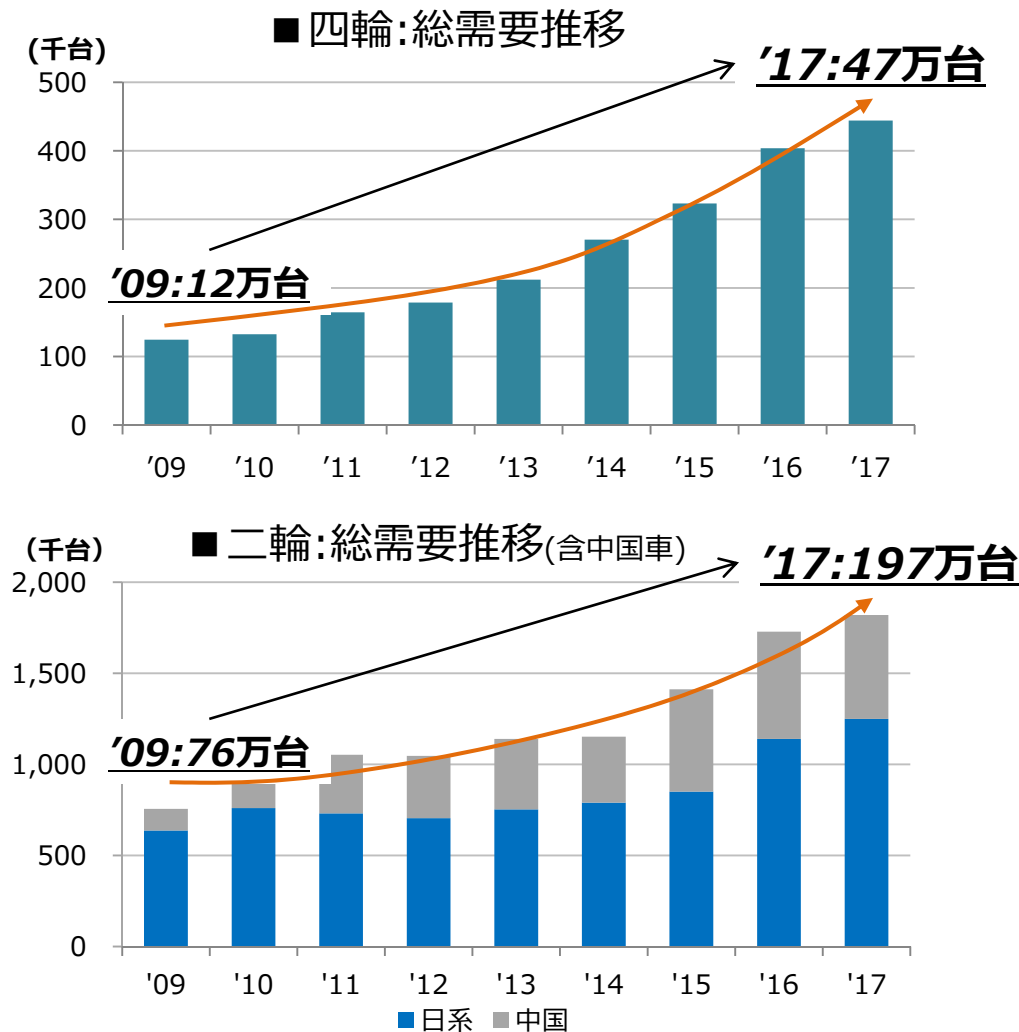
+14%

ヤマハ販売台数：世界第4位
前年伸長率：主要国で第1位

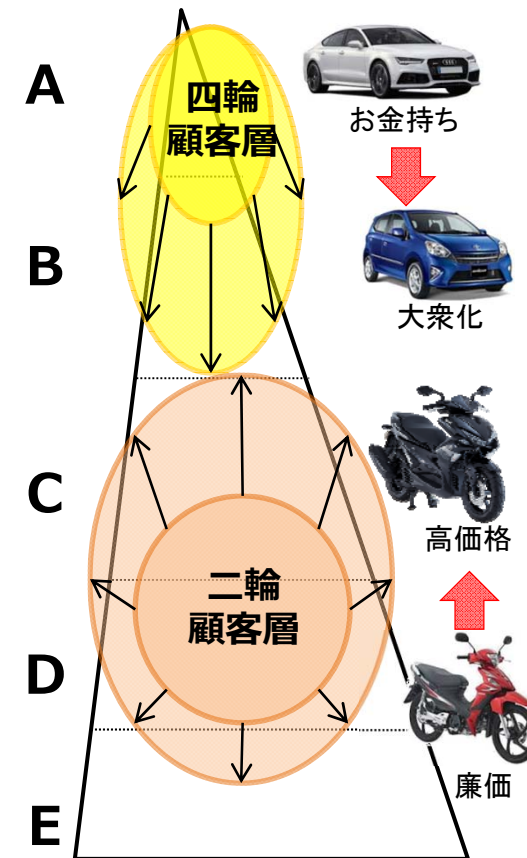
フィリピン二輪車事業を取り巻く環境



- GDP+6-7%成長、中間所得層増加
- 四輪：中間層ローン購入割合増加、大衆化、18年物品税影響で鈍化
- 二輪：現金購入者増加、高価格モデルの需要増加



■ 四輪・二輪購入者層の拡大

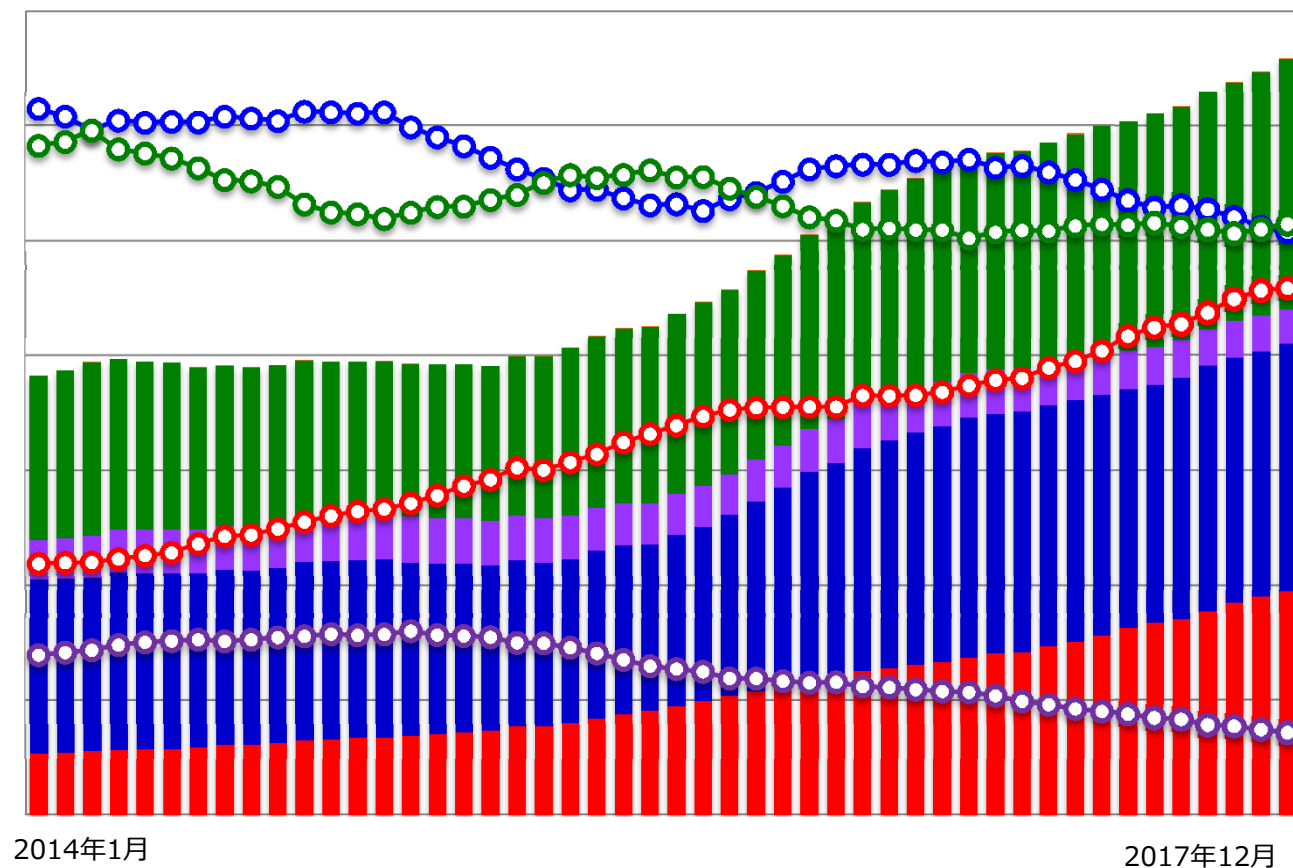


カテゴリー別販売構成



■カテゴリー別 販売構成

AT比率が大幅増



カテゴリー	2014 累計 構成比	2017 累計 構成比
AT	17%	30%
MP	39%	33%
ST	10%	5%
BU	34%	33%

AT: オートマチック
MP: モベッド
ST: ストリート
BU: ビジネス

ブランドを形創る（アフターセールス・CSR）

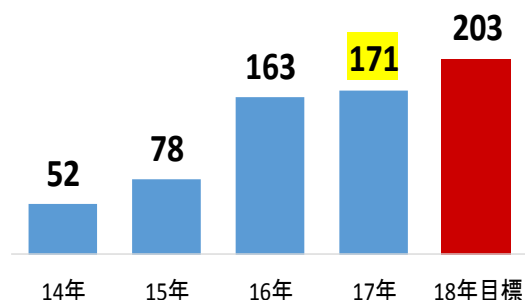


アフターセールス

- ・時間にこだわるサービス
- ・Advance Service

■ KPI

<TCS導入店数>



■ ADVANCED SERVICE

- ・2Sでの他社との差別化
- ・TCS,YTA,YAMALUBEの認知度向上



サービスキャラバン



FIクリーニング

CSR

- ・ヤマハ・テクニカル・スクール 8校開校
- ・社会貢献活動 ブランド浸透図る

■ ヤマハ・テクニカル・スクール（二輪車整備士養成学校）

2016年～2018年6月：8校開校

ハード：工具、車両（15台）

ソフト：教師養成、定期的ブラッシュアップ

その他：ディーラーへの就職斡旋（3S店 60人、併売店 100人）

卒業生は二輪車の国家資格を受験可能



■ 様々な社会貢献活動を実施

台風被害無償支援物資



小学校に水道設備寄付



2016 フィリピン
経済産業省から表彰